

平成 30 年 7 月 24 日

慶應義塾大学湘南藤沢学会 御中

所属 : 環境情報学部

職名 : 准教授 (有期)

氏名 : 仲谷 正史 印

## 研 究 助 成 金 報 告 書

平成 30 年 4 月 21 日 (土) 22 日 (日) の 2 日間に渡って、環境情報学部 仲谷正史研究会(SFC TOUCH LAB)では研究会合宿を行いました。SFC TOUCH LAB は 2017 年 4 月に発足した研究会であり、2018 年 4 月には 8 名の新規生を迎え入れました。旧メンバーよりも新メンバーの数が多くなった研究会において最大限の教育効果を発揮するために、本研究会合宿では、ウェアラブルのワイヤレス触覚ディスプレイとして Nintendo Switch を利用し、触覚ディスプレイプログラム環境として Nintendo Labo を利用した触覚研究のイニシャライズを行うことにしました。SFC 内部で場所が確保できなかったため、横浜/みなとみらいにあるシェアスペース BUKATSUDO にてワークショップを行いました。

このワークショップでは、次の 2 つの目的を立てました。

1. Nintendo Switch / Labo を使って、これまでに知られている触覚の現象 (例えば、触覚の錯覚) を再現できるかを検証する。
2. Nintendo Switch / Labo を使って触感体験を制作し、実際にプレイヤーを楽しませることができるとかを検証する。

Nintendo Labo に付属している事例集は参考にとどめ、主に Toy-Con ガレージを利用した制作を中心に行いました。4 チームに分かれて制作を行い、それぞれの制作物について写真アーカイブと動画アーカイブを作成しました。

詳細な結果は、下記のウェブサービス「note」において記事を公開しました。

触楽入門 - Nintendo Switch / Labo を使った触感体験の作り方 by SFC TOUCH LAB

[https://note.mu/sfc\\_touch\\_lab/n/n42b1cf53b456](https://note.mu/sfc_touch_lab/n/n42b1cf53b456)



研究会合宿中のセミナーの様子 1



研究会合宿中のセミナーの様子 1



研究会合宿中のセミナー集合写真（外部講師を含む）